

第 25 回青年対策交流集会に参加して

愛知県豊橋のホテルシーパレスリゾートにて、2月22日から2月24日まで開催された第25回青年対策交流集会に初参加させていただきました。

1日目は鈴木誠一中央執行委員長による全港湾結成から全国港湾結成までの資料を基に「全港湾の歴史について」、2日目は松永中央書記長によるスライド資料を基に「全港湾青年部の歴史とこれからの全港湾について」のオルグを受講しました。

3日間の日程を終えて、自分の勉強不足を痛感し発言力を付ける重要性を身に染みて感じました。今後組合活動や仕事をする上で、自分から学び、聞き、話すことの大切さ、未来の世代へ繋げていく使命感を今回の活動で改めて考える機会になりました。未来に繋げる為には参加して終わりではなく、今回学んだ知識やマインドを職場に戻って伝えていき、これからの組合活動や労使交渉に於いての糧にしていきます。

今回改めて歴代の先輩達が勝ち取ってきた権利や労働環境の有難み、維持していく事の大事さ・大変さを身に染みて感じました。より良い労働環境や未来にしていくには青年部だから何も出来ないではなく、青年部だから出来る事を考えて、青年部が率先して行動していける様にしたいと思いました。

今回の分散会発表では、各地方での課題点やこれからの青年部をどの様に取り組んでいくか、後輩達に繋げていくかの意見が各班から沢山出てどれも共感でき、関東地方に戻っても活かせる案ばかりだったので、今後の青年部活動に活用していきたいと思いました。貴重な意見をありがとうございました。

全国の皆様と横の繋がりを深められ、貴重な経験をさせていただいた事に改めて感謝申し上げます。今後の組合活動で共に頑張っていきましょう！

E班の方々もありがとうございました！

最後に今回企画・運営して頂いた名古屋地方の方々ありがとうございました。

関東地方横浜支部日本高速分会
青年部員 白石啓太